

情報処理学会 ソフトウェアジャパン2011
高度IT資格制度の現状と展望

～高度IT資格制度が有効な分野～

発注者から見た高度IT資格者

2011.2.3
高橋 邦明

調達

の目的

発注者



受注者



製品、役務等

対価

サポート

業務知識
ノウハウ

【調達の効果】

- 製品・役務の調達
- 技術・ノウハウの取得
- 業界の育成
- リスクヘッジ
- 応援団の創出
- 選択と集中

一方通行の調達



要件の明確化



- 要件を明確にすれば、システムはできる？
- 作る人の評価はどのようにするのか？

→最終的には「ヒト」ではないのか

プロジェクト成功要因としての資格者



要件定義



プロジェクトにどのように貢献するか



プロジェクトの
デザイン



必要な人材

【資格の有効性】

- サービスメニュー
- 品質保証